

洲本伊月病院 kyo 響 i 生

2023.4
vol. 11

【理念】 一期一会の心をもって、医療・介護・福祉活動を行い、社会に奉仕する。
併せて自己実現をはかる。

名誉院長 就任ご挨拶



令和5年2月1日付で洲本伊月病院 名誉院長に就任しました。前職の院長時代には公私ともに大変お世話になり感謝申し上げます。

昭和60年に大鳴門橋が架かり、淡路島が四国と繋がりました。と同時に淡路島に病院の開設ラッシュが始まりました。当院の開設は平成7年で最終組に属します。伊月豊度会長は、開設前より「市民病院的なもの」を創りたいと言っていました。当時は医師を含め、医療従事者の絶対人数が少ない時代でしたので、職員は本当に忙しくて大変だったと思います。当時の策として4週9休（年休が取れない）を導入、タイムカードの廃止（病気や怪我は何時なるか予測できない）等で乗り切りました。

時代は変わり、現在の令和では医療従事者の充実、働き方改革、男女雇用均等法の浸透等医療を取り巻く環境は大きく変化してきています。信頼できる洲本伊月病院で有り続けるよう努力致しますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団いちえ会 洲本伊月病院
名誉院長 岡田 雅博

院長 就任ご挨拶



当院は、この4月1日に開院29年目の新たなスタートを切りました。

28年前、ここ洲本に産声を上げた当院が今日まで成長することができましたのは、ひとえに地域の皆様そして医療関係者の皆様のご支援、ご指導によるものであり、心より感謝申し上げます。

29年目の新たな門出に際し、卯年に向け「大跳躍」を期したいところですが、現代はVUCAの時代と言われ不確実性・複雑性がより一層高まっています。医療の世界も例外ではなく、新型コロナウイルス感染症や高齢化社会の急速な進行など、医療をめぐる環境はますます厳しさを増しております。2024年度から始まる医師の働き方改革の影響も大きく、地域医療を担っていくうえで医師不足などの問題が山積しております。南海トラフ地震を想定した災害医療への備えも、もはや待ったなし、喫緊の重要課題です。

当院のみでこれらの問題を解決することはできませんが、「克己殉公」を胸に、困難な時代においても地域医療を担う核となり皆様に医療面で安心をお届けすることをここに宣言致します。

医療法人社団いちえ会 洲本伊月病院
院長 藤田 逸郎

洲本伊月病院 訪問看護室からのお知らせ

伊月、訪問看護室は第6駐車場へ移転します。
患者様が自宅で、安静した生活を送れるように支援してまいります。
ご自宅での療養生活に不安がありましたらご相談ください。
よろしく願いいたします。

訪問看護室 居内 恵美子

洲本伊月病院 訪問看護を ご存じですか？



看護師が自宅にお伺いし
快適な在宅療養を
サポートします。
まずはお気軽にご相談ください。



- 退院は決まったけれど在宅療養に不安がある
- 住み慣れた自宅で過ごしたい
- 家族で介護が出来るのか心配
- 介護はどうすればよいか…
- インスリンなどの注射が必要だが…



家で過ごしたいけど
通院が難しい…

介護サービスにプラス
して医療ケアを行います

自宅で最期まで
暮らしたい

主治医と連携を取り
看取りに対応します



訪問看護室 TEL:0799-26-0770 (代)

駐車場拡大のご報告

令和5年3月より、西濃運輸様の跡地を利用し病院駐車場を拡大いたしました。
今後も患者様の利便性が向上するような取り組みを検討して参ります。



病院駐車場拡大に伴う運用変更のお知らせ



2023年2月28日18時より運用変更